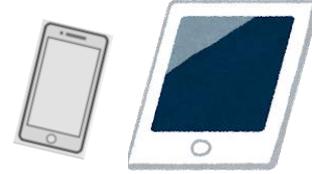


何を使う

機器 スマートフォンまたはタブレット
(生徒各自)

ソフトウェア (アプリ)

Voice Tra (無料版 iPhone・Android)



それをどう使う (それで何ができる)

- ・ 国立研究開発法人情報通信研究機構が開発した、旅行会話用の多言語音声翻訳アプリ。
- ・ 生徒が話した英語を音声認識して英語で表示し、英語を日本語に翻訳したものをさらに英語に再翻訳して表示する。



ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高校 外国語 (英語)

【 Before 】

- 音声指導において、日本人英語教師やALTが個別又は全体で指導する。
- ライティング指導において、日本人英語教師又はALTが添削する。

【 After 】 **メリット**

- 自分の話す英語がアプリに認識されるという明確な目標ができることで、生徒の主体的な取組が期待でき、授業以外の場面においても、英語の発音を向上させることができる。
- ライティングの課題を提出する前に校正を行う習慣が身に付くとともに、英文の精度が高まることで、指導者の負担を減らすことができる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働	
	○	○					○	○	○
授業実施時に必要な環境→					インターネット接続	○	1人1台端末		○
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等	外国語 (英語)、総合 的な探究の時間			
		○	○		活用が想定される場面				